

人協働ロボットを使ったバーンインボード検査工程改善

- ✓ 半導体製造メーカーで使われるバーンインボードの生産ラインにて、従来は作業者が手動でチェックしていた工程を、「人協働型ロボット」に代替させることにより、高付加価値作業へ作業員をシフトさせることが出来ると共に、地域人口減少に起因した人員不足に対する解決策となる。
- ✓ 頻繁に切り替わる工程ラインに対して、据え置き型な産業用ロボットでは効率が悪く、かつ安全柵などの設備が必要となる事でスペース効率も悪い。
- ✓ 本事業を基軸にして、人協働型ロボットを使った様々なアプリケーション開発を進める。



手作業でチェックを当てて検査実施



人協働ロボットを使った検査自動化

期待される効果：人材不足解消、生産効率向上

事業実施主体
(コンソーシアム構成員)

エスティケイテクノロジー株式会社（大分県大分市）、オムロン株式会社（京都府京都市）